

掲載元	分野	案件名	案件番号	重複有無	担当会社名	要旨
10 大知的財産案件	著作権	杭州大头儿子文化发展有限公司与央视动漫集团有限公司著作权侵权纠纷案	(2022) 最高法民再44号	・知識産権案件年度報告（2022）摘要	東芝(中国)社	アニメ「大頭兒子と小頭ババ」の制作会社である中央テレビアニメーショングループ有限公司とキャラクターイメージのドラフトの作者である劉沢岱氏、及び劉氏に著作権を譲渡された杭州大頭兒子文化發展有限公司間の著作権紛争案、最初の創作時間は1994年で、すいぶん昔で、各当事者の証拠、証言の真偽を見分けることが難しく、8年をかけて最高人民法院の提審を経て最終的に結審した案件である。 典型的な意義： 紛争の根本的な原因は、最初に創作した際、アニメの制作所、テレビ局、及びキャラクターイメージの作者など、各当事者はその権利と義務に対して明確な認識と約束がなく、各当事者が自身の著作権を行使する際に境界線が不明になり、裁判所が法律を適用し、合理的かつ合法的にその権利帰属を判定する必要がある。 著作権は多くの権利主体と客体に関わり、法により権利の帰属と保護範囲を確定する場合、原作者、後続の作者及び社会公衆の利益のバランスをうまく取らないといけない。
	発明特許	中外制药株式会社与温州海鹤药业有限公司确认是否落入专利权保护范围纠纷案	(2022) 最高法知民终905号	・知識産権法廷典型案例（2022） ・知識産権法廷裁判要旨摘要（2022） ・知識産権案件年度報告（2022）摘要 ・北京法院2022年度知识产权司法保护十大案例	三菱化学（中国）管理有限公司	・本件は全国初の医薬品特許リンケージ訴訟事件。 ・後発医薬品が特許権保護範囲に入るかどうかを判断する際、原則として後発医薬品出願人の申告資料を根拠に比較評価を行うべきであり、比較を経て、関連する後発医薬品が、特許権保護範囲に入らない（控訴棄却、原判決維持）ことを判決した。
	商標権	上海万翠堂餐饮管理有限公司与温江五阿婆青椒鱼火锅店侵害商标权纠纷案	(2021) 川知民终2152号		啓源国際特許商標事務所	・最高法院は、本判決が「商標権には境界があり、誠実に行使されなければならない」という「大原則」を示したと判断。 ・第二審判決は、商標の正当使用の判断基準を明確にし、法律に基づき公正な競争市場秩序の中で誠実に活動する中小企業の正当な権利と利益を保護した。
	不正競争	北京百度网讯科技有限公司与苏州闪速网络科技有限公司不正当竞争纠纷案	(2021) 苏05民初1480号		北京天達共和法律事務所	被告の不正競争行為：高重みづけサイトの二次ディレクトリをレンタルし、技術的手段を使用して、顧客の業界で一般的な検索キーワードに関連する大量の広告ページを生成し、このページを高重みづけサイトの二次ディレクトリ内に繋げ、ユーザーが百度などの検索エンジンでこれらのキーワードを検索すると、販促させる企業の広告ウェブページが検索結果のトップページの一行または複数行を占めるようにし、「万詞霸屏（大量のキーワード設定により検索時結果の上位を制覇する）」の効果を現した。 法院の判断： 閃速推公司在百度搜索引擎上依仗「万词霸屏」業務を履行し、技術的手段を故意に利用して、百度搜索引擎のキーワードに基づく検索の正常な収録とランキング秩序を破壊し、ユーザー情報取得コストを増加させ、市場競争秩序及びインターネット情報サービス管理秩序を乱し、誠実信用の原則および公に認められたビジネス道徳に反し、不正競争となる。
	著作権	深圳奇策迭出文化创意有限公司与杭州原与宙科技有限公司侵害作品信息网络传播权纠纷案	(2022) 浙01民终5272号		愛普生（中国）有限公司	Web 3 時代において、ブロックチェーン技術に基づき、FT（代替可能なトークン）とNFT（非代替性トークン）の金融属性が現れてきた。FTの代表的な応用例は、デジタル貨幣であり、例えば、ビットコイン、単位トークンは同等の価値を有するため、現実の貨幣と同じようにデジタルアセットとして流通することができる。一方、NFTはそれぞれのトークンの価値は異なるため、唯一性と不代替性を有する。NFTの応用例として、芸術作品にNFTを付けることにより、永久不滅の情報を記録することができ、芸術作品に紐付けられた収集価値を与える。NFTデジタルコレクションを出品・販売する新しい業態が創造されていると共に、NFTデジタルコレクションの知財権侵害の問題も現れてきた。本件は「中国NFT権利侵害第一案」として、NFTマーケットの発展に重要な指導作用を果たした。
	行政処罰	特威茶餐饮管理（上海）有限公司与上海市浦东新区知识产权局、上海市浦东新区人民政府行政处罚及行政复议纠纷案	(2022) 沪73行终1号	・2022年上海知识产权保护十大典型案例公布 ・2022年上海法院知识产权司法保护十大案件	松下電器研究開発（蘇州）有限公司	①地理的表示にかかわる知的財産権初の行政事件であり、知的財産権の「三合一」裁判メカニズムの生き生きとした実践である。この事件の判決は、行政機関の法に基づく行政を監督・支援し、地理的表示(GI)保護制度の行政法執行基準と裁判基準の統一を推進することは、地理的表示(GI)の司法保護を強化し、経営者が地理的表示の文字を含む商標を正しく使用することを規範化し、消費者の利益を守る上で積極的な意義がある。 ②地理的表示を使用することができる製品は、地理的表示証明商標を使用すると同時に、地理的表示証明商標の特定の品質要求を満たさなければならない。 ③地理的表示証明商標侵害の認定は、地理的表示証明商標の特徴と『商標法』の登録商標専用権侵害行為に関する規定とを合わせて総合的に分析しなければならない。地理的表示証明商標権利者の許諾を得ず、商品の外装に商標標識を使用する行為は商標権侵害行為である。 ④自貿試験区内で発生した商標権侵害行為は、中国の『商標法』等の法律の適用を排除することができない。
	不正競争	深圳市腾讯计算机系统有限公司与郴州七嘴网络科技有限公司等不正当竞争纠纷案	(2020) 京0108民初8661号	・北京法院2022年度知识产权司法保护十大案例	上海金天知的財産代理事務所	○知名度の高い他者のものをコピー・模倣できるツールをユーザに提供する被告側の行為は不正競争行為に該当する。 ○不正競争行為に該当するかどうかを判断する際、被疑行為は不正性を有するかどうか、且つ被疑行為の実施は他の事業者又は消費者に実際の損害を与えたかどうか、などを確認する必要がある。 ○プラットフォームの法的責任を判断する際、合理的な注意義務を果たしているかどうか、主観的な過ちが存在するかどうか、などを確認する必要がある。 典型的な意義： 偽造・模倣行為を直接実施していなくても偽造・模倣可能な条件（道具を含む）を他人に提供する行為は不正競争行為として排除できることから、模倣業者に模倣用道具などを提供するものに対して責任を追及することが可能となる。

掲載元	分野	案件名	案件番号	重複有無	担当会社名	要旨
	商標権	罗某洲、马某华等八人假冒注册商标罪案	(2022) 粤03刑终514号	・2022年度广东法院知识产权司法保护十大案件	NGB株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・最高人民法院知的財産権侵害刑事事件に関する若干問題の解釈、刑法213条にいう「使用」とは、登録商標又は冒用登録商標を商品、包装、容器及び取扱説明書、又は広告宣伝等その他の商業的活動に使用する行為をいう。 ・商標の基本的かつ主要な目的は商品の出所を識別する機能にある。生産・経営者は商標で商品の出所を表示し、需要者は商標で同種類の商品を区別して選択する。冒用登録商標犯罪事件において、「使用」は商品、商品の包装等有体媒体物に使用されることに限らず、商業的活動において商品の出所を識別力する行為は商標的使用に該当する。登録商標冒用罪の成否を判断する際に、被告人の主観上の意図、使用方法及び関連する需要者の認識を総合的に考慮して判断すべきである。 ・侵害製品はBluetooth技術を利用して接続し、ペアリングされる設備の間でBluetooth通信を行う際に、携帯端末がペアリングの検索を行い、接続成功後、双方がデータを通信し、デジタル化の識別を行う。 ・需要者が、Bluetooth技術を利用して設備を検索し、製品の出所の識別は設備の検索内容で製品の出所及び機能を実現する場合、この過程においてBluetoothの設備名称が需要者の識別との関係が強く、需要者に接続された商品が登録権者が製造したものと誤認を生じさせれば、登録商標冒用罪が成立する。
50の典型的知的財産案件	発明特許	・徐斌等与河北易德利橡胶制品有限责任公司等侵害发明专利权纠纷案 ・“伸缩缝装置”标准必要专利侵权案【徐某、宁波路宝科技实业集团有限公司与河北易德利橡胶制品有限责任公司、河北冀通路桥建设有限公司侵害发明专利权纠纷案】	(2020) 最高法知民终1696号	・知識産権法廷典型案例（2022）	日立（中国）有限公司	<p>当該特許は、業界推奨規格の標準必須特許である。</p> <p>二番は、標準必須特許権者は過失がなく、特許実施者は明らかな過失の場合、権利者の賠償請求を全面的に支持し、標準必須特許侵害事件の中に損害賠償責任を判断する際、当事者の過失を重視することを明確し、司法政策が善意者の保護を強調した。</p>
	商標権不正競争	德禄产业与发展有限责任两合公司、德禄国际有限公司、德禄（太仓）家具科技有限公司与德禄家具（上海）有限公司、德禄家具（南通）有限公司等侵害商标权及不正当竞争纠纷案	(2021) 苏民终2636号		IP FORWARD法律特許事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで外資系企業が中国で最も高い賠償金を獲得した商標権侵害事件。 ・被告が提供する能力があるが、その保有している侵害品の販売量、利益率などの財務資料を真実かつ完全に提出しなかった場合、立証妨害制度を適用し、被告に不利な推定を行うことができる。 ・法定代表者または実質支配者が、知財侵害行為を知りつつも、その支配のもとにある会社を通じて、侵害行為を実施し、かつ、個人は権利侵害行為の全般に対して重要な役割を果たし、共同権利侵害行為の構成要件に満たす場合は、会社と連帯責任を負う。
	商標権不正競争	卡地亚国际有限公司与梦金园黄金珠宝集团股份有限公司、山东梦金园珠宝首饰有限公司等侵害商标权及不正当竞争纠纷案	(2021) 津民终63号		泰和泰（北京）法律事務所	<p>「店舗看板、経営装飾において「夢金園」標識が付けられ、外観の統一性があり、商品外装、販売領収書等においても夢金園との標識がある。社会公衆がフランチャイズ双方の関係を知らない。フランチャイザーである山東夢金園はその加盟店舗の行為について責任を負うことがフランチャイズ方式のあるべき意義であるとともに、消費者への信頼利益の保護のためでもある。</p> <p>フランチャイザーの監督管理の権利とフランチャイジーの協力義務を約束したことは、その義務を負うことを意味した。フランチャイザー山東夢金園は、関連義務を履行しなかった。</p>
	著作権	张旭龙与北京墨碟文化传播有限公司、程雷、马跃侵害作品信息网络传播权纠纷案	(2022) 最高法民辖42号	・知識産権案件年度報告（2022）摘要	昱路（上海）知識産権服務有限公司	<p>本件は著作権侵害紛争案件に関して、最高人民法院から発行された指定管轄の民事裁定である。</p> <p>本件に通じて、情報ネットワーク伝播権を侵害する民事紛争事件の管轄を確定する際に、「最高人民法院による情報ネットワーク伝播権侵害に係る民事紛争事件の審理における法律適用の若干問題に関する規定」（以下は「情報ネットワーク伝播権規定」と略称）の第15条を適用すべきであることを明確にした。</p> <p>すなわち、「侵害行為地と被告の住所地のいずれも特定が困難または国外にある」という例外的な場合にのみ、「原告が侵害内容を発見したコンピュータ端末などの設備所在地」の裁判所が管轄権ある、つまり、一般的には原告の所在地裁判所に管轄権はないということである。</p> <p>今後の情報ネットワーク伝播権侵害に関する民事紛争事件の管轄地を確認する場合、本裁定書を参照する可能性が高い。</p>
	不正競争	海信视像科技股份有限公司与TCL王牌电器（惠州）有限公司等商业诋毁纠纷案	(2021) 鲁民终38号 (2021) 最高法民申6512号	・知識産権案件年度報告（2022）摘要	アルプス（中国）有限公司	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は「ショートビデオ」による商業名誉毀損という新しいタイプの不正競争防止法違反事件。 ・商業名誉毀損行為には、毀損された企業名あるいは商品名が明確に反映されていないにもかかわらず、名誉毀損の内容から名誉毀損の対象が特定できれば、商業名誉毀損行為が成立したと結論づけることが可能である。本判決は、隠れた商業名誉毀損の正確な判断を通じて、「ショートビデオ」という新たな宣伝モードを規制し、メディアを広告に利用する事業者の公正な競争秩序を維持する。
	商標権	广东好太太科技集团股份有限公司与国家知识产权局、佛山市凯达能企业管理咨询有限公司商标权无效宣告请求行政纠纷案	(2022) 最高法行再3号	・知識産権案件年度報告（2022）摘要	オムロン（中国）有限公司上海分公司	<p>商標が登録されるべきか否かは、商標法の関連規定に基づいて判断しなければならない。商標登録人が有する在先の馳名商標は、後に出願した商標の登録の当然な理由にはならない。</p>
	発明特許	苹果电脑贸易（上海）有限公司与国家知识产权局、高通股份有限公司发明专利权无效宣告请求行政纠纷案	(2021) 最高法知行终1号	・知識産権法廷典型案例（2022）	矢崎（中国）投資有限公司	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際知名ハイテック企業間の知的財産権紛争 2. 中華人民共和国国家知識産権局が被上訴人 3. GUI（グラフィックユーザーインターフェース）インタラクティブはコンピュータプログラムによって実現され、対応する機能的特徴と動作と機能/効果に分解して分析するのではなく、全体的な特徴として考慮しなければならない
最高人民法院知識産権法廷典型案例（2022）	発明特許営業秘密	“蜜胺”发明专利及技术秘密侵权两案【四川金象赛瑞化工股份有限公司、北京焯晶科技有限公司与山东华鲁恒升化工股份有限公司、宁波厚承管理咨询有限公司、宁波安泰环境化工工程设计有限公司、尹某某侵害发明专利权纠纷、侵害技术秘密纠纷两案】	(2020) 最高法知民终1559号 (2022) 最高法知民终541号	・50の典型的知的財産案件 ・知識産権法廷裁判要旨摘要（2022）	森・濱田松本法律事務所	<p>(2020) 最高法知民终1559号：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被疑侵害技術の内容を証明するため、原告は、被疑侵害物の実物を提出して証明を行わなければならないが、具体的な事件の状況及び技術の内容に応じて、実物の代わりに技術図面、技術資料を提出して証明することもできる ・合理的な計算方法によって損害賠償額を計算すべき <p>(2022) 最高法知民终541号：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術秘密侵害行為の認定：同一（実質的に同一）+ 接触経路 – 正当な技術の出所 ・共同技術秘密侵害行為の認定：事前の共謀及び事後の協力行為が存在することに限らない。 ・合理的な方法によって、係争技術秘密を搭載する媒体を廃棄すべきである。
	実用新案	“动态密码USB线材”实用新型专利侵权案【深圳市租电智能科技有限公司与深圳市森树强电子科技有限公司等侵害实用新型专利权纠纷案】	(2022) 最高法知民终124号	・知識産権法廷裁判要旨摘要（2022） ・知識産権案件年度報告（2022）摘要	村田（中国）投資有限公司	<ul style="list-style-type: none"> ・権利侵害訴訟を審理する際、権利の安定性に異議があり、又は争点がある場合、裁判所はこれに対して限定的な審査を行うことができるが、権利自体の有効性を判断することはできない。 ・本件は、訴訟に係わる特許の行政権利確認手続き（無効審判）がすでに開始されている状況で、法院は結果の不確定性を考慮し、双方の当事者が自発的に将来の利息補償を行う約定を、初めて導く。特許権侵害事件において、係争実用新案権の安定性に異議があり、又は争点がある場合には、公平と誠実の考慮に基づき、法院は当事者が自発的に関連将来の利益の補償承諾又は声明を出すことを奨励し、指導することができ、事件の審理手続を効果的に推進するとともに、当事者の実体利益を適切にバランスさせる。

掲載元	分野	案件名	案件番号	重複有無	担当会社名	要旨
	実用新案	“结固式锚栓”实用新型专利侵权案【福州百益百利自动化科技有限公司与上海点挂建筑技术有限公司、张某某侵害实用新型专利权纠纷案】	(2021) 最高法知民终1066号	・知識産権法廷裁判要旨摘要 (2022) ・知識産権案件年度報告 (2022) 摘要	上海光華特許事務所	・被疑侵害製品の各技術的特徴が、抵触出願に単独、完全に公開されておらず、抵触出願に対して新規性を有している場合、抵触申請の抗弁は成立しないと認定することができる。 ・(実用新案権利者は、権利侵害者の公開されている経営規模の資料を賠償金額の計算根拠とすることを主張し、権利侵害者は、当該資料は現実の金額を反映しておらず、経営実績ではないと抗弁したことに対して)、実際の権利侵害経営規模を証明できる証拠を提出していない場合、法院はその宣伝の経営規模を賠償金額の計算根拠とすることができる。
	営業秘密	“油气微生物勘探”技术秘密侵权案【鑫亿泰地质微生物技术(北京)有限公司与英索油能源科技(北京)有限责任公司、罗某某、李某、胡某某、张某某等侵害技术秘密纠纷案】	(2021) 最高法知民终1363号	・知識産権法廷裁判要旨摘要 (2022)	旭化成(中国)投資有限公司	・元社員が新会社を設立の上、かつての勤め先の営業秘密を新会社の経営において不正に使用し取引機会を奪取した案件であり、主観的悪意の存在が認められる。 ・上記に加え、石油・ガス微生物探査という業界は市場競争が十分ではないことを鑑み、本案件での営業秘密侵害行為が侵害者の取引機会を直接に決定(=権利者の取引機会の喪失を決定)したと言えることから、賠償金額の算定に際し、営業秘密の貢献率の大小等を考慮する必要はないとした。
最高人民法院知識産権法廷裁判要旨摘要(2022)	発明特許	商业方法的可专利性	(2021) 最高法知行终382号		花王(中国)研究开发中心有限公司	商業規則と方法を含む請求項が「特許法第2条第2項」に満たすかを判断する時、解決しようとする課題、手段、効果を総合的に考慮し、当該請求項に記載の方案は技術的なものであるかどうかを判断しなければならない。
	発明特許	缺少必要技术特征的判断	(2021) 最高法知行终987号		馬自達(中国)企業管理有限公司	①独立請求項において、必要技術特徴の欠如かどうかを判断する際に、明細書に記載された発明の目的などの内容から、請求項の合理的解釈に基づく結論をすべき。□②必要技術特徴判断の際の技術問題は、進歩性判断の際に再定義された技術問題とは異なる。□③本領域の技術者が請求項、明細書、図面を読んで独立請求項に対して合理的解釈を行った後、依然発明が解決しようとする課題を解決できないと認識するときに、独立請求項における必要技術特徴の欠如を判断できる。
	発明特許	・最接近现有技术的选择 ・“合理的成功预期”在专利创造性判断中的考量	(2019) 最高法知行终235号	・知識産権案件年度報告 (2022) 摘要	威可楷(中国)投資有限公司	「合理的な成功予想」は、発明創造が明らかであるかどうかを判断する際の考慮要素とすることができる。特許出願日の既存技術状況、技術進化的特徴、革新モデル及び条件、平均革新コスト、全体革新成功率などを総合的に考慮し、当事者が既存技術に最も近い出発点から合理的に特許技術案を獲得できることを試みる動機がある場合、当該特許技術案に創造性がないと認定することができる。「合理的な成功予想」は、「成功の確実性」または「成功の高度な蓋然性」を必要とせず、当事者にとって「試みの必要性」がある程度にしか要求されない。
	発明特許	发明构思差异对改进动机及技术启示的影响	(2022) 最高法知行终316号		AGC(中国)投資有限公司	最高裁は、発明の進歩性を判断するために「3ステップ法」を使用する際に(ステップ1:最も近い現有技術を確定する、ステップ2:発明の区別技術特徴、及び発明が実際に解決する技術課題を確定する、ステップ3:保護を請求する発明が当事者にとって自明であるかを判断する)ステップ3において、 ①発明と最も近い先行技術との間に、発明思想に関する大きな相違がある場合(今回のケースでいうと、構造に関する相違)、当事者は通常、最も近い先行技術を改良して本発明の動機を得ることはない ②先行技術である引例の間に発明思想に大きな相違がある場合、当事者であれば、2つの発明思想が異なる引例を組み合わせて、本発明の技術的な示唆を得ることは通常困難であると判断した。
	意匠	新颖性宽限期的适用	(2020) 最高法知行终588号		北京路浩国際特許事務所	専利法における新規性喪失の例外に関する「他人が出願人の同意を得ずしてその内容を漏洩する」という規定について、そのポイントになるのは、他人が出願人の意思に反して発明創造の内容を公開することにある。具体的に判断する場合、出願人の主観的な意思と客観的な行為を総合的に考慮することができる。すなわち、主観的に、出願人が公開したいのか、あるいは公開行為の発生を放任していたのか、客観的に、出願人が一定の秘密保持措置を取ってその発明創造を公衆に知られにくいようにしたのかを、総合的に考慮することができる。 他人が明示秘密保持義務に違反したり、社会観念、商業慣例に基づいて負うべき黙示秘密保持義務に違反したりして、勝手に発明創造の内容を公開した場合、出願人の意思に反することになり、「他人が出願人の同意を得ずしてその内容を漏洩する」状況に該当する。
	意匠	・零部件外观设计一般消费者的判断 ・兼具功能性和美观性的设计对整体视觉效果的影响	(2021) 最高法知行终464号		北京銀龍知識産権代理有限公司	1. 製品の機能と用途によりその部品を組立製品の部品としてしか使用できないことが決められ、その組立製品のエンドユーザーは当該組立製品を使用する過程においてその部品の意匠が観察できない場合、一般消費者は主にその部品の直接購入者、組立者を含む。 2. 一般消費者が製品を普通に使用する際に製品のある部位の意匠に関心を持っているのは、主に視覚的な美感ではなく関連機能の考慮によるものであれば、その部位の意匠は全体視覚効果に顕著な影響を与えにくいと認定することができる。
	発明特許	・说明书中技术用语特别界定和具体实施方式的区分 ・权利要求解释中外部证据使用规则	(2020) 最高法知民终580号	・知識産権案件年度報告 (2022) 摘要	东丽先端材料研究开发(中国)有限公司	・クレームを解釈する際に、明細書に記載された関連内容が、特定技術用語の定義が否かを正確に識別しなければならない。明細書で明確に定義されていない場合は、発明目的、コンセプト等の要素を総合し、全体として考慮すべき。 ・明細書で明確に定義されていない場合は、当事者による技術用語の通常的理解に従った解釈を優先されるべきである。
	発明特許	主题名称对于权利要求保护范围的限定作用	(2020) 最高法知民终1469号		林達劉グループ	クレームの主題名自体が、直接的・間接的にクレーム発明の構成要件となっているか、またはクレーム発明と先行技術との違いとなった場合、クレームの技術的範囲への実質的な限定となる。
発明特許	合法来源抗辩的主观要件	(2022) 最高法知民终593号		TMI総合法律事務所北京代表処	・被疑侵害製品の製造者、販売者、使用者に対して訴訟を提起しており、それぞれの権利侵害、抗弁、損害賠償額を認定している点が参考となる事案である。 ・本判決は、使用者に対して合法的出所の抗弁の成立を否定し、差し止めと損害賠償責任を認めた。 ・合法的出所の抗弁について、使用者が本件特許の発明者を通じて、被疑侵害製品を購入していたことや、以前に本件特許製品を購入し、秘密保持義務を負っていたことを理由に、使用者は特許侵害製品であることを知るべきであったこと(注意義務違反)を認めた。	

掲載元	分野	案件名	案件番号	重複有無	担当会社名	要旨
	発明特許	侵权和解后再次销售相同侵权产品的惩罚性赔偿责任	(2022) 最高法知民终871号	・知識産権案件年度報告 (2022) 摘要	三菱重工業 (中国) 有限公司	・特許権侵害者と特許権者が権利侵害製品の販売行為に関する紛争について和解に達した後、同一の権利侵害製品を再び販売した場合は、その故意侵害を構成し、かつ情状が深刻であると認定することができる。 ・特許権者が懲罰的賠償の適用を請求し、かつ先の和解で約定した賠償金額を参照して計算基礎とすることを主張する場合には、人民法院により支持することができる。
	発明特許	职务发明创造发明人奖励报酬支付主体的确定	(2021) 最高法知民终1172号		日東電工 (中国) 投資有限公司	・雇用単位は、職務発明創造の発明者の報酬を支払う義務を負わなければならない。職務発明創造の発明者が奨励金、報酬の支払いを請求する権利は、雇用単位が職務発明創造の専利出願権又は専利権に対する処分により損害を受けてはならない。専利出願権又は専利権の譲渡は、雇用単位が職務発明創造の発明者の報奨を支払う義務を負うことに影響しない。 ・専利法実施細則第78条に規定されている「営業利益」とは、発明創造を実施した製品のすべての営業利益を意味し、この条項に基づいて発明者報酬を計算する際に、発明創造が製品の営業利益への貢献率を区別する必要があることを明確にすべきである。
	営業秘密	以图纸作为技术秘密载体时技术秘密内容的确定	(2021) 最高法知民终2526号		キヤノン (中国) 有限公司	・元社員が新会社を設立の上、かつての勤め先の営業秘密を新会社の経営において不正に使用した案件。 ・原告が主張した営業秘密の技術内容が不明確であるとして第一審で棄却された案件につき、原審原告が再審査を求めて上訴した。 ・営業秘密侵害提訴における侵害主張する技術営業秘密の内容提示に関して基準を提示。
	営業秘密	侵害技术秘密赔偿约定的认定与处理	(2021) 最高法知民终1687号		Sinofaith IP Group	営業秘密侵害における侵害賠償金の裁定 1) 営業秘密の盗取⇒実施 2) 侵害行為の影響—実質損害・潜在的リスク 3) 秘密情報保持に関する各種契約
最高人民法院知識産権案件年度報告 (2022) 摘要	不正競争	销售仿冒混淆商品的行为构成不正当竞争	(2022) 最高法民再230号		広東敦和 (上海) 法律事務所	消費者に誤認・混同を生じさせて『反不正当竞争法』の規制対象となる商品について、当該商品の単なる販売行為も同法の規制対象となり得る。
	不正競争	虚假或者引人误解的商业宣传的认定	(2022) 最高法民再1号		上海博邦知識産権服務有限公司 (BOB)	最高人民法院は、同業者のプロジェクト写真の商標を自己の商標に置き換え、そのプロジェクト写真を自己のプロジェクトの成功事例として製品パンフレットに印刷し、宣伝することは、関連する公衆を欺き、誤解させるものであり、不正競争防止法第8条に規定する虚偽または誤解を招く商業宣伝に該当すると指摘した。
广州知识产权法院 2022年度服务和保障科技创新十大典型案例	発明特許	卫星导航芯片发明专利侵权案	(2019) 粵73知民初206号		上海専利商標事務所	・関連ハードウェアに固定化された方法特許については、明細書及び本分野の周知技術と合わせて技術テスト、実地調査方法を科学的に確定しなければならない。 ・同一の説明書又は同一の技術仕様と合致する被疑侵害製品について、技術思想の特徴に基づき、被疑侵害製品の製造者が反証を提出していない場合、関連型番製品を権利侵害製品と合理的に推定することができる。
2022年上海知识产权保护十大典型案例公布	商標権 不正競争	上海少年儿童出版社有限公司与四川天地出版社有限公司等涉“十万个为什么”商標侵权及不正当竞争纠纷案	(2021) 沪73民终600号	・2022年上海法院知识产权司法保护十大案件	本田技研工業 (中国) 投資有限公司	・固定含意を有する商標は、使用によって識別性を獲得し、商品の出所を示す特徴があるため、他者が正当な範囲を超えて当該商標を使用した場合、商標権侵害と不正競争が成立する。 ・商標は固有含意を有する場合、必ず当該固有含意に対する他者の共存使用を排除するのではない。 ただし、ある経営者と当該商標の使用に比較的稳定且つ固定の関係を作った場合、「不正競争防止法」で当該商標を保護すべきである。
	著作権	李雷明等侵犯“任天堂”游戏著作权案	(2022) 沪0107刑初302号		広州鋭正知識産権服務股份有限公司	海賊版ソフトウェアの存在は、ソフトウェア本物の販売市場に由々しい影響を与え、権利者の利益に大きい損害を齎して、革新の原動力に打撃を加えてから弱めてなり、さらに経済秩序の安定を脅かす。 本件の裁判所は犯罪の情状、金額、社会的な有害性などの要素を十分に考慮した上、被告弁護人の執行猶予の適用を求める弁護意見を採用せず、被告4人とも3年以上の有期懲役と罰金を科す。 知的財産権を濫用して不当な利益を得る行為に対して有効な規制を行い、知的財産権を公正かつ合理的に保護し、公平に競争する市場環境を維持する。
2022年上海法院知识产权司法保护十大案件	商標権	“天地华宇”物流商標侵权及不正当竞争纠纷案	(2021) 沪民终269号		永新専利商標代理有限公司	・中国の関連法律と司法解釈では、企業商号変更の民事責任の性質を明確にしておらず、実務でも、これをさらに明確に説明していない。本件判決は「民法典」第179条の規定に基づき、企業商号変更は将来発生する可能性のある侵害の危険を除去することであり、その責任は実質的に危険を除去する民事責任であると明確にした。 ・企業商号の使用に侵害行為が発生するおそれがあり、市場の混乱が必ず発生する場合は、当事者の訴訟請求に応じて、侵害者に商号変更の民事責任を負わせることで、将来の市場混乱の発生を避け、市場環境を浄化する。
	不正競争	“支付宝”手机App唤醒策略不正当竞争纠纷案	(2020) 沪0115民初87715号 (2021) 沪73民终852号		北京市金杜法律事務所	・本件はインターネット上の不正競争を規制する典型的な事例。 ・事業者、消費者、公共の利益は全体として保護されるべきであるという精神に従って、訴えられた行為は不正競争にあたると判断された。 ・他人のソフトウェアの運営を不法的に妨害するインターネット上の不正競争を強力に阻止し、技術金融サービス市場における電子決済分野の効率性と安全性を促進できた。

掲載元	分野	案件名	案件番号	重複有無	担当会社名	要旨
2022年度广东法院知识产权司法保护十大案件	商標権 不正競争	广东永泉公司诉东莞永泉公司、申核公司等侵害商标权及不正当竞争纠纷案	(2020) 粵民終1588号		上海駿麒知識產權服務有限公司	<ul style="list-style-type: none"> ・商標権侵害・不正競争事件における有名企業に対する「双頂格（ダブルトップ）」判決の典型事例。 ・法定賠償上限が科されており、懲罰的損害賠償を体現する事件。被告の侵害の故意と侵害行為の状況が懲罰的考慮要素としてとらえられた。 ・業界のリーディングカンパニーや有名な商標に対して強力な保護を提供するべきであり、知的財産権の重大な侵害に対して厳しい罰を課すべきであるという司法上の合図を伝達している。 ・生産会社、販売会社に対する責任のみならず、個人に対しても連帯責任が認められた。

参考サイト

10大知的財産案件 & 50の典型的 知的財産案件	https://www.court.gov.cn/zixun-xiangqing-397162.html
最高人民法院知识产权 法庭典型案例（2022）	https://www.court.gov.cn/zixun-xiangqing-394812.html
最高人民法院知识产权 法庭裁判要旨摘要（2022）	https://www.court.gov.cn/zixun-xiangqing-394832.html
最高人民法院知识产权 案件年度报告（2022） 摘要	https://www.chinacourt.org/article/detail/2023/04/id/7257383.shtml
广州知识产权法院 2022年度服务和保 障科技创新十大典型案 例	http://www.gipc.gov.cn/front/content.action?id=08fe4d56b19d44f1b3cc803cbd2f65c6
2022年上海知识产权保 护十大典型案例公布	https://sjpa.sh.gov.cn/ywzx/20230421/9315d5b0aede4232ad45ce74b5e186be.html
北京法院2022年度知识 产权司法保护十大案例	https://mp.weixin.qq.com/s/Yz-66MclB8b1HvR4MFNwYQ
2022年上海法院知识产 权司法保护十大案件	https://mp.weixin.qq.com/s/aQF53a2gCFZdkYUB-ZarmQ
2022年度广东法院知识 产权司法保护十大案件	https://mp.weixin.qq.com/s/JpdRmSQUpM7kWEizphgEUA